



君の手で、
スポーツ施設を
造ろう。

スポーツ施設の企画・計画・設計・コンサルタントとして

私達、長永スポーツ工業株式会社はすべてのスポーツ分野に最適な施設を永年造り続けています。体育館、フィールドアスレチック、陸上競技場、野球場、テニスコート、公園、レジャー施設、広場...

現在では、私達が取り組んできたスポーツ施設は、あらゆる分野に及んでいます。そのひとつひとつが、快適さと経済性を両立させていること。さらには環境との調和を実現し、より永きに渡って深く親しまれる安全なスポーツ施設であることを最前提としています。

テーマの設定から、設計、施行、維持管理までを一連の流れとしてとらえ、“専門”として培ってきた独自のノウハウと経験から生まれたシステムによって生み出されるもの。私達はこれからも人間性創造産業として、さらなる社会に調和したスポーツ施設創りを目指しています。



ちょうえい

長永スポーツ工業株式会社

一級建築士事務所

各種スポーツ施設の建設工事



「伊勢フットボールヴィレッジ」

三重県伊勢市に建設された「伊勢フットボールヴィレッジ」はJFA（公益財団法人日本サッカー協会）公認のピッチです。この施設では人工芝下にアンダーパッド（クッション材）が敷かれるなど、国内最高級のプレー性と安全性を併せ持つ構造となっています。このようにスポーツ施設の舗装の下には様々な知恵と工夫がなされており、我々は今日まで培ってきたその知恵と工夫を生かし、様々なドラマを生み出してくれる「スポーツ」の手助けをするを生業としています。

～「伊勢フットボールヴィレッジ」のロングパイル人工芝ピッチができるまで～



1. ピッチの下にある排水機能

ピッチの下には雨水を排水するための排水管が張り巡らされています。平坦に見えるスポーツ施設ですが、実は緩やかな勾配があり、雨水の排水が効率的にできるように計画されています。



2. ピッチの土台を形成する路盤

写真は路盤（砂利層）と呼ばれる部分です。路盤は排水機能を高めると共に支持力が安定していることが求められるため、この工事では3Dでデータを管理する機械を使用して施工が行われました。



3. 仕上りを左右するアスファルト舗装

基層は一般道路でも良く見かけるアスファルト舗装になっています。しかし、その精度はJFAの厳しい品質基準に合致するものでなくてはなりません。



4. 出来栄を念入りにチェック

表層の仕上り精度はほぼこの基層の段階で決定されるので我々が行う現場監理もより入念に行う必要があります。



5. プレーの向上を図るアンダーパッド

白く見えるのは人工芝の下にはアンダーパッドと呼ばれるクッション層です。この層を設けることにより安全かつプレーヤーの疲労を軽減できるピッチになると言われています。



6. ロングパイル人工芝ピッチの完成

工事の完成までには幾度となる困難や多忙な日々を迎えることもありますが、自分の手で造ったものが形になるという充実感は何事にもかえられないものです。



ちょうえい

各種スポーツ施設の建設工事
長永スポーツ工業株式会社

一級建築士事務所

採用担当 管理部

本社 〒157-0076 東京都世田谷区岡本3丁目23番26号
TEL 03-3417-8111(大代表) FAX 03-3417-8166
支店 千葉・中部・三重 <http://www/choei-s.co.jp>